

11. 体温に対する運動の影響

扇田 拓代（仙台赤十字病院小児科）

望月 恵子（ ” ）

千葉 良（ ” ）

昭和53年度調査による、小児の体温がやや低めになってきているのがわかったが、仙台地区では図の如く、体温の一日の変動(日差)も少なくなっているのが判明した。今回は、同一の児童で、運動(水泳)をした日と家の中で静かにしていた日で、最高体温平均と日差に変動があるかを検討した。又、幼稚園児で、日曜日家庭で静かに過した日と登園日の体温と日差の変動について検討した。

1. 水泳の影響

小学校5年生(11才)男児と小学校3年生(9才)女兒に、家の中で静かにさせた日、それぞれ5日間と6日間、水泳をした日それぞれ10日間と4日間、厚生省研究班の測定方法により、又、測定時間に測定した。

結果：

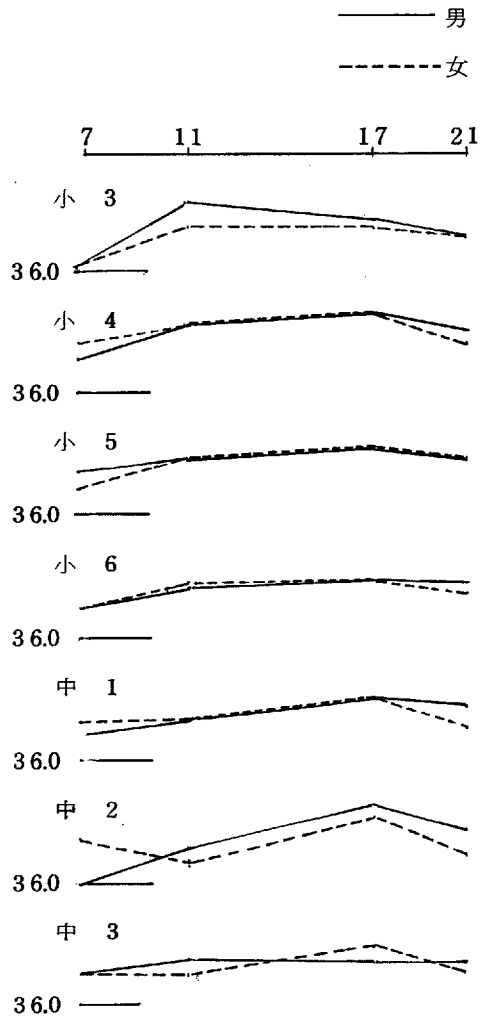
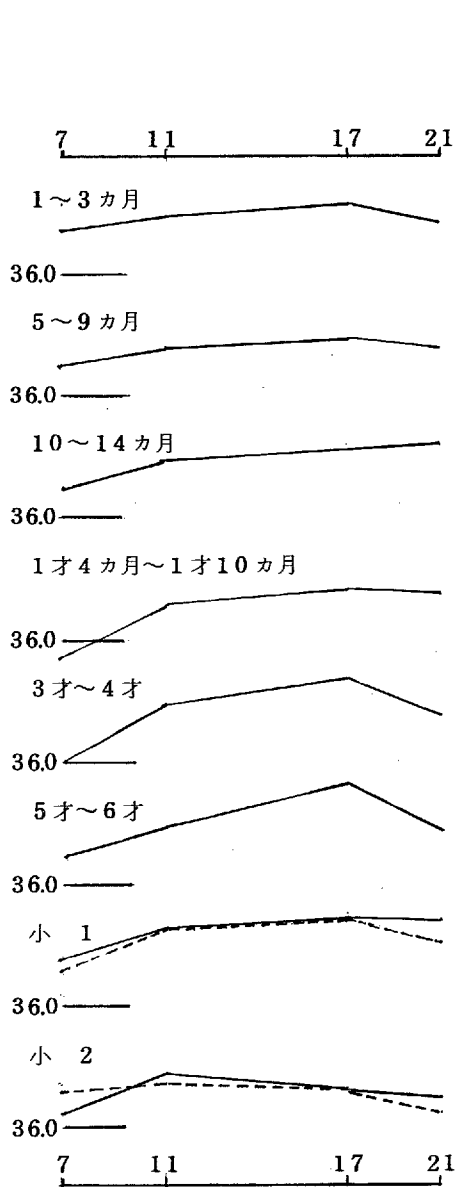
	家の中で静かにした日		水泳をした日	
	最高体温平均	日 差	最高体温平均	日 差
男 11才 小五	36.7℃ (5日間平均)	0.42℃	36.9℃ (10日間平均)	0.60℃
女 9才 小三	36.8℃ (6日間平均)	0.48℃	36.8℃ (4日間平均)	0.53℃

家の中で静かにした日と水泳をした日を比較すると、男児では最高体温の平均は水泳した日はやや高めになるが、女兒では差がない。併し両者とも日差は、水泳をした日の方が大になる。昭和53年度調査の仙台地区の小学生より年齢が上になると、日差が小になるのは、体温の変動が小になるのは、運動により日差が大になることから、運動が少い、即ち活発さが失なわれていることを示唆するものである。

2. 登園日と休日の体温の差

6例の幼稚園児で、7月15日日曜日、家で静かにしている日と同じ程度の気温の9月6日

体温の日内リズム



登園日との体温を、厚生省研究班の測定方法により、又、測定時間に測定した。

結果；

	月 日	最低体温	最高体温	日 差
1. 沼○由○理	7月15日	36.4℃	36.5℃	0.1℃
	9月 5日	36.2	36.7	0.5
2. 樋○美○子	7月15日	36.2	36.4	0.2
	9月 6日	36.2	37.0	0.8
3. 大○悦○	7月15日	35.3	35.3	0
	9月 6日	35.4	36.6	1.2
4. 鶴○智○	7月15日	36.5	36.6	0.1
	9月 6日	35.9	36.7	0.8
5. 山○麻○	7月15日	36.0	36.2	0.2
	9月 6日	36.2	36.4	0.2
6. 本○一○	7月15日	36.0	36.2	0.2
	9月 6日	36.4	37.0	0.6

6例中5例の幼稚園児で登園日に日差が大になり、6例全例とも登園日に、最高体温の上昇を示し、6例中3例は0.5℃以上の最高体温の上昇を示した。以上のことは昭和53年度調査の体温の低めと日差の減少は運動不足、又は、活発さが失なわれているとの考えを支持するものである。

12. 小児発熱の臨床

その1. 5日以上発熱で入院した患児の治療について

南 部 春 生 (北海道社保中央小児科)
 穴 倉 迪 弥 (")
 棚 川 信 夫 (")
 沢 田 持 行 (")
 立 花 啓 (")



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



昭和 53 年度調査による,小児の体温がやや低めになってきているのがわかったが,仙台地区では図の如く,体温の一日の変動(日差)も少なくなっているのが判明した。今回は,同一の児童で,運動(水泳)をした日と家の中で静かにしていた日で,最高体温平均と日差に変動があるかを検討した。又,幼稚園児で,日曜日家庭で静かに過した日と登園日の体温と日差の変動について検討した。